

里だより

<発行>

平成29年1月30日
社会福祉法人 博愛
仁万の里
隠岐の島町都万
08512
(6) 2289

新年のごあいさつ

社会福祉法人博愛 仁万の里

施設長 吉田 春美

謹んで、新年のお喜びを申し上げます。
平素より仁万の里の運営につきまして、格別のご理解とご支援を賜り、改めて心よりお礼申し上げます。

さて、当社会福祉法人博愛による、仁万の里の三年間の指定管理が、本年の三月で終わり、四月から新たに五年間の更新が決まりました。

今後とも職員一人一人が福祉専門職として、より良いサービスを提供できるように知識・技術の向上と併せ、福祉人としての心構えを育成する研修に取り組んでまいります。又、仁万の里では、二十九年度事業として、二十四時間支援体制のグループホームの建設を計画しており、地域生活への移行とグループホーム入居者の生活が充実できるように努めます。

今年は酉年です。酉は「取り込む」という語呂合わせで運氣も取り込むなど、昔から縁起が良いと言われています。又、「酉の市」のように商売繁盛にもつながります。

新たな五年間の指定管理の施設運営に向けてさらに、羽ばたける年となるよう全職員が一丸となって、これまで以上にサービスの質の向上に取り組んでいく所存です。

結びに、皆様方にとりまして、本年が素晴らしい一年でありますよう心からお祈り申し上げます。

* 新年のつどい *

1月4日機能訓練室で、平成29年新年の集い及び成人式を行いました。今回成人を迎えた井澤航さん、また、保護者様にも参加して頂きお祝いをしました。高校生の大野さんに民謡を歌って頂き、盛大に盛り上がりました。

大槻 悟・宇野 信生

かがやき・はばたき



リサイクル班



さくら・ほほえみ・いきい



通所



新成人のあいさつをする井澤 航さん



私、井澤 航は、1月4日に成人式を無事迎えることが出来ました。今まで育てて下さったお父さん、おばあさん本当にありがとうございました。また、仁万の里の利用者、職員の皆さんにもお祝いして頂き感謝しております。これからは、大人として責任のある行動を常に心がけ頑張っていきたいと思います。

強度行動障がい研修会

私は日頃の業務に追われて、つい忘れがちになる事があります。障がい者施設で働いておきながら、障がいそのものに対する知識不足、勉強不足を今回の研修で感じました。

また、一人一人に対する支援のあり方を見直す良い機会となりました。 斎藤 泰明



* 行事予定 *

* 岐楽市 2月18日 * 養護学校卒業式 3月17日
* 養護学校終業式 3月24日

サービス向上委員会報告

現在のところ第三者委員会を受けた苦情はありませんでしたので報告いたします。

苦情解決委員

- ・ 第三者委員 野津 憲一
(隠岐の島町人権擁護委員)
- ・ 第三者委員 池田 初香
(人権相談員)
- ・ 苦情解決責任者 吉田 春美
(施設長)
- ・ 苦情受付担当者 赤沼 靖
(生活支援課長)
- ・ 苦情受付担当者 中西 正美
(通所支援課長)

12月4日に隠岐島文化会館で行われた、第33回みんなでつくる発表会に参加をしました。今年の劇はグリム童話の「ブレーメンの音楽隊」です。9月から練習を始め、楽器を鳴らしたり踊りを覚えたりと一生懸命取り組みました。当日は、緊張しながらも舞台上では楽しく笑顔で演じ、時々お客様を笑わせながら各役になりきっていました。



みんなでつくる 発表会



助成車両納車

(公財)中央競馬馬主社会福祉財団の助成を受け軽トラックを、日本財団の助成を受けダンプトラックを購入しました。就労継続支援B型事業で活用し、作業の効率化が図れるものと期待しています。ありがとうございました。

脇坂 宣明



都万小学校との交流会

きらめく班での交流の様子 →
みんなで円になってレクリエーションを楽しみました♪



←加工班での作業の様子
一生懸命頑張りました♪

消火訓練 の実施

消防署職員の説明を
真剣に聞く仁万の里職員 →



介護内部研修

「わっはははっ」研修会場に笑い声が響いた。今回の高橋憲二さんの内部研修のテーマは、「利用者の生きがい」についてでした。笑いは人生の宝です。一日のうちで笑いが共有できる時間が持てる様な取り組みを心掛けます。
中西 正美



新人職員紹介
生活介護 渡辺 瑞穂
十一月よりわくわく班でお世話になっていきます。未経験の職種で分からない事が沢山ありますが、職員や利用者の皆さんと楽しく過ごしながら頑張りたいと思います。

新入所 西村 幸利さん
新通所 清川 光洋さん
退所 小西睦美さん

